

(様式例)

令和3年度 美術科 授業改善推進プラン

大田区立蒲田中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・制作工程の理解と実践が少しずつ身についている。

(2) 課題

- ・課題に対して追求する意欲を高めることを習慣的に行える状況を作る。

2 授業改善のポイント (観点別)

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
課題の内容を十分に理解して制作させる。ラフスケッチを多く行い、多様な表現方法を用いるように促す。	美意識を高め、物の見方について理解させる。作品についての判断力を高め、表現に生かすようにさせる。	創作意欲を高め、集中力を継続しながら制作する能力を育てる。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
造形に対する、基本的な姿勢を重視させる。特に創造的な技能に重点を置く。	日常的に見る造形物などから美を見つけ出し、表現に生かす力を育てる。	創作活動の楽しさや美に対する関心を深め、自主的に創作できる能力を育てる。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
自由な発想から表現技法を見つけ出し、創作に結びつけさせる。	自然の造形物の中に美しさを見だし、表現に生かす力を育てる。また、美術文化の社会性について考える機会を持たせる。	鑑賞能力を高め、表現に生かすようにさせる。鑑賞の成果を制作に取り入れ、より独自性が発揮できるようにさせる。